



茅ヶ崎同盟教会学校だより

2010年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか3番)

主はわたしのぼくしゃであって、わたしにはとぼしいことがない。
主はわたしを緑のまきばにふさせ、いこいのみぎわにともなわれる。
主はわたしのたましいをいきかえらせ、みなのために、
わたしをただしみちにみちびかれる。
たといわたしは死のかげの谷をあゆむとも、わざわざいをおそれません。
あなたがわたしとともにおられるからです。
あなたのむちとあなたのつえは、わたしをなくさめます。
あなたはわたしの敵のまえで、わたしのまえにえんをもうけ、
わたしのこうべにあぶらをそそがれる。
わたしのさかずきはあふれます。わたしの生きているかぎり、
かならずいつくしみとめぐみがともなうでしょう。
わたしはとこしえに主の宮にすむでしょう。 詩篇 23 篇(口語訳)

2010年度のクリスマス祝会は12月19日の礼拝後に行われました。教会学校にかよう小さいお友だちから成人科の大人まで参加して楽しい祝会となりました。幼稚科・小学低学年クラス奏楽担当の馬杉めぐみ姉がレポートいたします。



2010年クリスマス祝会レポート

(馬杉めぐみ 記)



今年も、待ちに待ったクリスマス祝会が「あらののはてに」の讚美で幕を開けました。ハンドベル演奏「遠い空のあなたから」、「ジングルベル・ロック」は、まるで天から音楽が降ってくるようで、とてもきれいな音色で、心に響きました。さあ、お待ちかねのCS幼稚科、小学科、ジュニア科、そして成人科合同のページェントの始まりい～始まりい～。

ヨセフ役るいくん、マリア役めい(私の長女です)は2人とも5年生ということもあり、今年はとても大人っぽいヨセフとマリアです。



めいが初めてマリア役で出演したときは、まだ6～7歳頃で、そのそばで当時3～4歳のひつじ役のみき（次女です）が出番以外でもマリアのそばでメエメエなっていたな～と、子どもたちの成長が嬉しくもあり、ちょっぴり淋しいような複雑な心境で見守っていました。

配役がまだ決まらないときから、『天使ガブリエルをやりたい』と欲していた意欲的なみほちゃん。さすがにセリフも歌もとっても上手だったね。

ヘロデ王とローマ兵を演じた、こうちゃん&ちーくん兄弟、堂々としていてもカッコよかったよ。

宿屋さん、羊飼いを演じた成人科の方々、さすがに貫禄がありました。そこにただいるだけでかわいい天使のここちゃん、わかちゃん姉妹、そしてみきの3人とも長～いセリフもカンペキだったね。

博士役のりんちゃん、もえちゃん、ななみちゃん。本当に歌もセリフもとっても上手でかっこいい博士さんぶりに感心してしまいました。

お星さまのりこちゃん、羊のりくくん（安田姉のお孫さん、未来のヨセフかな？）ハンドベル指揮の佐山姉のお孫さん、とってもかわいくて目が釘付けになってしまいました。

そして、ナレーションの星役は、あんりちゃん、ピアノ伴奏は、すみこちゃん、2人とも熱演してくれました。

プログラムは進んでリリースの讃美。川島姉、竹永姉、鈴木姉の讃美は本当に神さまを讃美する喜びに溢れていて、心にしみました。

次は、みんなで「きよしこのよる」をチャイム伴奏で讃美しました。会堂にチャイムの音色と讃美が響きわたっていました。

そして、お待ちかねのビンゴゲームです。たっぷりプレゼントもあり、みんな白

熱していました。最後は、「もろびとこぞりて」を讃美し、熊谷先生のお祈りで閉会しました。

今年も、数えきれないくらいたくさんの恵みを神さまから頂きました。神さまに、そして熊谷先生、麗子先生をはじめ、CS教師の方々、教会員お1人おひとりに心から感謝します。来年もたくさんの恵みがふりそそがれますように。



編集後記 (Jan.7th. 2011 Updated)



2010年度CSの大きなイベントであるクリスマス祝会を12月19日クリスマス礼拝の午後に行いました。絵本大好きの会やニューわいわいキッズのメンバーも加わり、楽しいクリスマス祝会となりました。本年度も春の教師紹介号から始まり、イースター、夏期学校、分級紹介、収穫感謝昼食会と教会学校の活動をホームページを通じて紹介できました主の恵みに感謝します。(森本)

